



「紫ってこうやってつくるんや！」

「黄色もうちよい！」

「この色とこの色、似てるなあ」

グループの中で飛び交う子どもたちの声。一緒に発見する喜びと、一緒に作り出す楽しさ。

ペットボトルへインクを5、6滴。すると、瞬く間に鮮やかな色水が。

インクを混ぜ合わせると、また違った色が生まれる。

「あと1滴！」

「こっちの色の方が緑っぽいで」

例えば、色を作る授業。

自分が感じたことと他人の思いが交錯する。色を通して自分と他人がつながる。

図工・美術から学べることは、子どもたちの声と姿から見えてきます。

こんな時間を大切にしたいと思いませんか。